

ひまわり通信

特定非営利活動法人 福岡地域福祉サービス協会
 事業所； <訪問介護>ひまわり・巡回介護ひまわり・東・西・南
 <デイサービス>ひまわりはらだ・柏の森 <ひまわり大桶>・リハビリデイ・小規模多機能・グループホーム



感染予防を徹底し、安心・安全にサービスを行う。

「3.11」を忘れません
東日本大震災から12年

お疲れ様でした



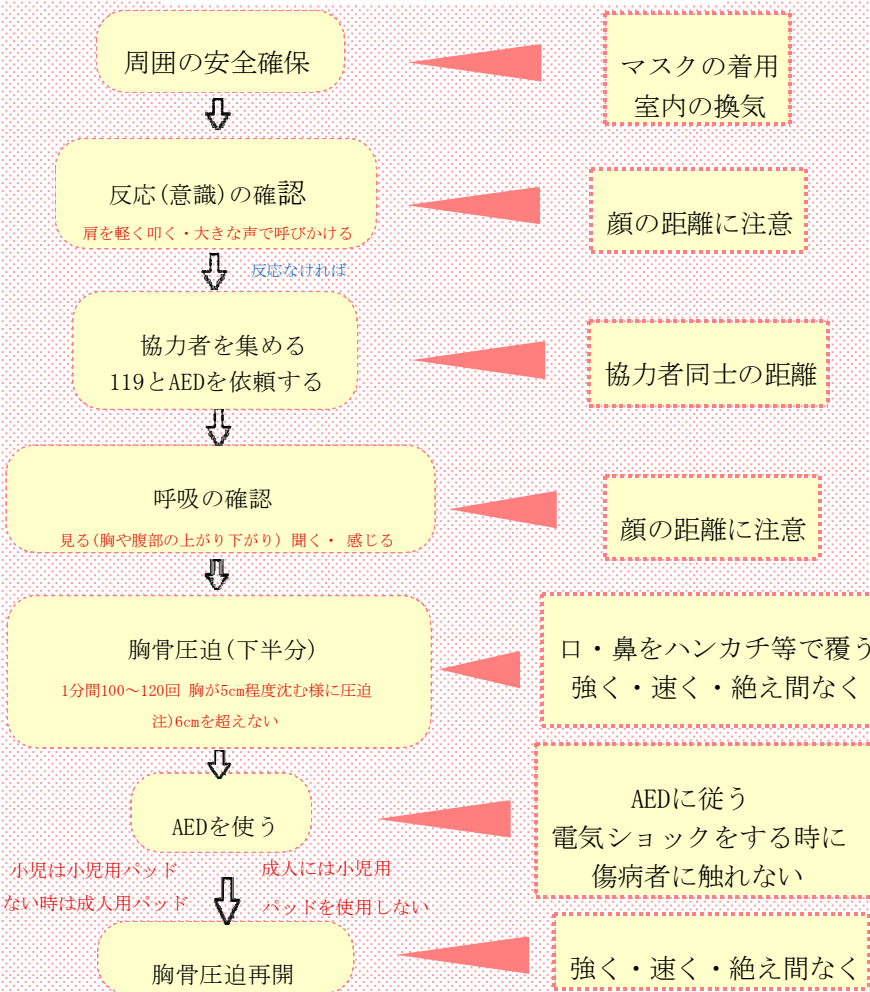
介護の勉強をするきっかけは、家族の病気でした。(あるある)登録ヘルパーをへて、2004年サ責になりました。ひまわりがプレハブの2階だった頃から、これまでのNPO法人の歴史と介護事業の変化を見てきました。(勉強不足で、ついていくのがやっとでしたが...)利用者様から教えてもらったこと、寄り添えたことで自分自身が成長し、学んだことを職員やヘルパーへと伝えて来ました。本当に多くを勉強させていただきました、ありがとうございました。また、長い間ひまわり通信の編集に係らせていただきました、仕事の合間に編集するのはちょっと楽しみでした。これからもひまわり通信を宜しくお願いします。そして、お世話になった事業所の皆様ありがとうございました。



2月の学習テーマ「一時救命処置とAEDの使い方」

新型コロナウイルス感染症流行中の心肺蘇生法フロー

一時救命処置； ABCDとは AはAirway(気道確保) BはBreathing(人口呼吸) CはCirculation(心臓マッサージ) DはDefibrillation(除細動)



・緊急時はパニックになって何も行動できなくなるのではないかと考えていたが、思った以上に行動することができた。119番通報すると、電話を切らず指示してもらう事が出来るので安心感があった。

・脳梗塞で意識がなく、119番へ連絡。隣の方が駆けつけてくださり手伝って下さった。日頃から挨拶をしていたのでコミュニケーションが大切であると思いました。

緊急対応
15名(多い人は3回)

・再度手順確認できた。

・まだ緊急時の経験はありませんが研修の実技によって対応できる自信はあります。

・コロナ禍で毎年行っていた実技が出来なかったため、実際スムーズに対応できるか不安。

・毎年学習を行っているので外出先でAEDがよく目につく気がします。

・AEDに成人用パッドと小児用パッドがあるのを初めて知りました。(忘れていたのかも?)

感想
研修受けた(63名)

ひまわり大楠



小規模多機能ホーム、グループホームも春を待つ『壁飾り』作りに精を出して取り組み、どこの事業所も一気に明るい春の装いになっています。

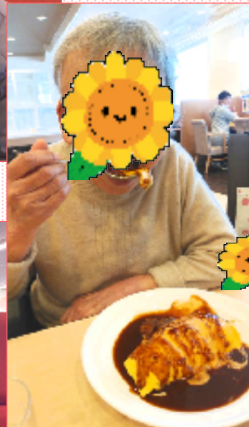
『啓蟄』を前に、寒さも緩み日が長くなって、青空を見上げて気持ちが上向きを感じる機会が多くなってきました。

リビリティひまわり大楠は、桜より一足先に春の訪れを知らせてくれる梅の花を見にドライブ。青空と梅の花のいい香りでリフレッシュしました。



そんな中、国会中継を聴いていると、迎撃ミサイル等、トマホークを500発購入する予定云々と・・・戦争を経験した高齢者には、尚更不安を増すことばかりです。防衛費の膨張が続けば、かえって地域の緊張を高める「安全保障のジレンマ」に陥るとの懸念の声が...

デイサービスひまわりはらだ



外食レクを再開しました。レストランに行きたいと声がかかれ、ガストへ行ってきました。ロボットが料理を運んできて、皆さんびっくりされていました。

デイの向かいの公園へ行くと、保育園児たちが寄ってきてくれます。一躍スターになった気分！



デイサービス柏の森ひまわりホーム柏の森ケアプランセンター柏の森



2月は節分の豆まきを行いました。今年も利用者さま全員気合が入っており、新聞紙の玉だけでなくボールも力いっぱい投げられ、鬼たちは体力を消耗し完全に打倒されてしまいました。



また、獅子舞も登場し今年の厄払いを行いました。今年も皆さまと一緒に楽しいデイサービスを作っていきましょうね

